SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

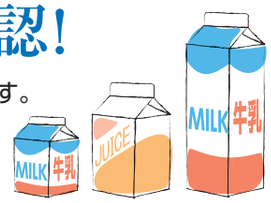
「私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています」

牛乳パックリサイクルはSDGsのゴール12「つかう責任、つくる責任」に掲げられている目標に沿った実践活動です。牛乳パックを開くことから、SDGsの行動を始めてみませんか

「リサイクルありがとう」牛乳パックは洗って、開いて、乾かして！

❶ まずは、紙パックマークを確認！

左の紙パックマークがついているものが対象です。
牛乳、お茶、コーヒーなど
いろいろな飲み物に使用されています。



❷ 洗　う

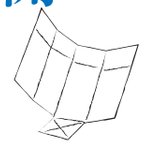
なぜ洗うの？

洗わずに乾かしてしまうと悪臭の原因に！
だから、ちゃんと洗うことが大切なのです。

やってみよう！

注ぎ口から水を入れて軽くゆすぐだけでOK。
ゆすいだ水は植物にあげると育ちがよくなります。

❸ 開　く



なぜ開くの？

保管時や回収時にかさばらないからです。
また、悪臭の原因となる洗い残しの確認ができます。

やってみよう！

上手に開かなくてもOK。
ぬれた状態なら手でも簡単に開けます。

❹ 乾かす

なぜ乾かすの？

ぬれたまま回収に出すと、カビが発生して
リサイクルできなくなってしまうからです。

やってみよう！

風通しのよい場所で乾かしましょう。
開いてから乾かした方が早く乾きます。

❺ まとめる

資源回収ステーションに出すときは、ヒモなどでまとめましょう。
小型の200mlや500mlの紙パックも、もちろん大丈夫！

【お願い】
再活用（まな板代わりなど）した紙パックも「洗って・開いて・乾かして」リサイクルに出しましょう！工作などで、ちぎれた紙パックもリサイクルできます。

「❷洗う」と「❸開く」は順番を逆にしてももちろんOKです！

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会　https://www.packren.org
連絡先　TEL:0554-22-3611／FAX:0554-56-9216
E-mail:info@packren.org
牛乳パック再利用マーク普及促進協議会

発行:2023年2月第2版/10.0

このページは切り取って、冷蔵庫などに貼っておいてね♪

ひと目でわかる

牛乳パックリサイクルほんとのはなし

緑の地球をこどもたちへ

牛乳パックなど
中の白い紙パックだけを
束ねて、最寄りの
回収場所へ

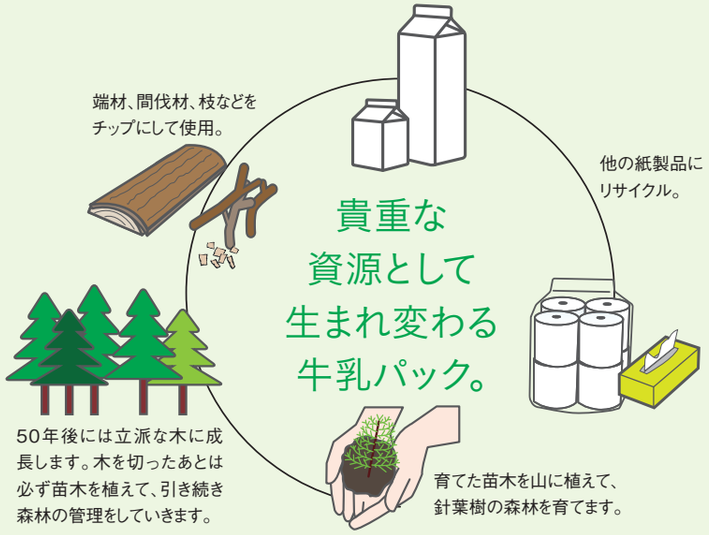
全国牛乳パックの再利用を考える連絡会
牛乳パック再利用マーク普及促進協議会

牛乳パックは環境に優しいって ほんと？

もちろん、

ほんとです!

「牛乳パック」を作るために、たくさんの木を伐採して環境破壊しているのでは？と思われがち。でも、実はとってもエコな素材なんです。リサイクル資源としての有効活用をはじめ、端材の利用、CO_2排出量軽減など、環境にイイコトがいっぱい！
意外な素顔を、ぜひ知ってください。



SDGs！のはなし

牛乳パックの原料である森林資源は、ゴール15「陸の豊かさも守ろう」に掲げられている目標の通り、森林の持続可能な経営の実施を促進し、森林減少を阻止し、劣化した森林を回復しながら管理が行われています。

15 陸の豊かさも守ろう

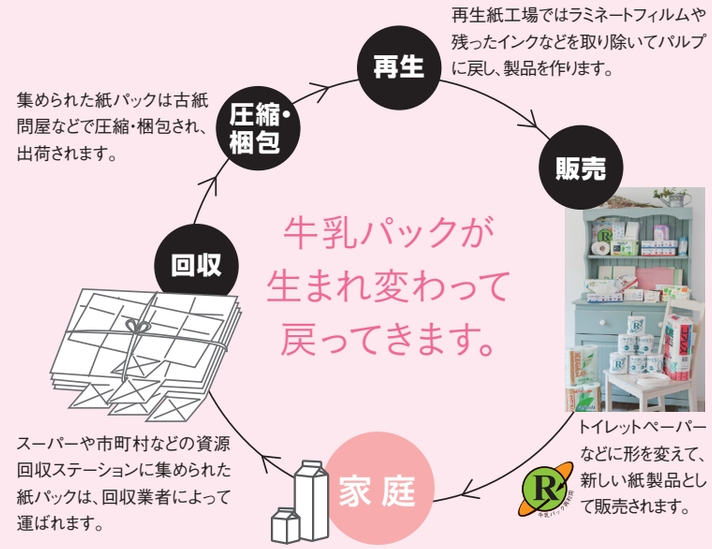
1リットルの牛乳パック６枚で トイレットペーパー１個が 作れるって、ほんと？

驚くことに、

ほんとです!

1リットルの牛乳パックは約30gです。紙パック6枚で、1個分のトイレットペーパーの重さになります。各家庭や学校からリサイクルに出した牛乳パックが、いろいろな人達の手によって形を変え、新しい紙製品として戻ってきています。その目印として製品に牛乳パック再利用マークがつけられています。

牛乳パックがおりなす2つの環と輪



なるほど! のはなし

家庭紙に再生されるワケとは？

牛乳パックのパルプ繊維は、太くて長いのが特長。白く柔らかい紙へと再生することが可能です。だから、トイレットペーパーやティッシュペーパーなどの家庭紙に再生することが多いのです。

牛乳パックと新聞紙。 一緒にリサイクル できないって、ほんと？

意外と知られていませんが…

ほんとです!

古紙は再生される際、用途によって製造工程が異なります。使用済みの牛乳パックを、新聞紙、雑誌、段ボールなど他の古紙類と一緒に回収に出すと、リサイクルできなくなり、せっかくの資源が“燃やすごみ”として処理されてしまいます。紙資源はきちんと分別ルールを守って資源回収ステーションに出しましょう。

がんばろう!のはなし

年間約13万トンの牛乳パックが未回収。

日本で1年間に作られる牛乳パックなどの飲料用紙パックは約22万トン。しかし、未回収の牛乳パックは約13万トンと、もったいないことに。皆さん一人ひとりの気持ちと行動力で、回収量を増やし資源を有効活用しましょう!

まずはマークを確認！ ちゃんと分けて、 正しくリサイクルしよう。

紙パック
洗って開いて リサイクル

紙パックには必ず「紙パックマーク」がついています。
形が似ていてもマークがついていないものは一緒にリサイクルできないのでご注意を!

このマークのついている 紙製品とは一緒に しないでください！

紙